

令和4年 5月14日

行田市長

<提案者>

所在地

団体名 行田環境市民フォーラム

代表者氏名 中村 博行

電話番号

e-mail

行田市市民活動やる気応援助成金事業提案書

行田市市民活動やる気応援助成金の交付を受けるための提案事業としての採択を受けたいので、下記のとおり提案します。

記

- 1 助成事業の種類 (いずれか該当するほうに○)

○新たな取組応援事業 ・ スタート応援事業

2 事業の名称 みんなのダンボールコンポスト事業

3 総事業費 金 80,000 円

4 助成対象額 金 80,000 円

5 添付書類

- (1) 新たな取組応援事業計画書 (様式第2号) 又はスタート応援事業計画書 (様式第3号)
- (2) 事業詳細計画書 (様式第4号)
- (3) 収支予算書 (様式第5号)
- (4) 会員名簿 (様式第6号)
- (5) 団体の定款又はこれに準ずるもの
- (6) 活動実績一覧 (様式第7号)
- (7) NPO法人化に向けた取組実績が確認できる書類 (スタート応援事業)
- (8) その他助成金の審査において市長が必要と認める書類

新 た な 取 組 応 援 事 業 計 画 書

事業名	みんなのダンボールコンポスト事業
助成分野	☒ “ひとの元気” ☐ “地域の元気” ☒ “まちの元気”
実施期間	2022年 8月 23日 ～ 2022年 8月 23日
事業の目的（地域のニーズや課題等を明確にしたうえで具体的に記載してください） 今コロナ禍の中にあっても、地球は急速に暖かくなっています。そのために災害や健康被害が増えてきているとも言われています。私たちひとり一人に、地球に優しい暮らしをすることが求められている時代になりました。 「捨てればごみ、分ければ資源」と言われますが、成分の約80%が水といわれる「生ごみ」は、ごみの焼却においては、まるで「水を燃やしている」ようなもので効率が大変悪いそうです。 さて、当団体では「埼玉県環境アドバイザー」として、長年にわたり市内小学校の「環境出前学習」に講師の派遣に取り組んでまいりましたが、その活動のプログラム「食品ロス」のなかで「生ごみ」の問題を扱ってきました。 今回はその「生ごみ」に焦点を当て、家庭から出る生ごみを、微生物の働きで野菜を育てる栄養に変える道具＝コンポストを環境にやさしいダンボールで作ることにより、自分の足もとからエコな暮らしを体験そして、推奨することを目的にこの事業を提案いたします。	
事業の概要（詳細については、事業詳細計画書（様式第4号）に記載してください） 1) 夏休み中の小中学生、親子、一般市民を対象に、「ダンボールコンポストアドバイザー」の白倉俊也講師より、ダンボールコンポストの作り方の講義を受講。 (参加人数は10組。会場：コミセンみずしろ102会議室（無料）) 2) 講義の後、隣接のギャラリーに移動し、実際にダンボールコンポストをワークショップ形式で制作。 (会場：コミセン1階ギャラリー（有料）) 3) 最後に、行田市環境課課員より、「行田市のコンポスト等に関する助成金制度の簡単な説明を予定。 4) 会場には、主催者の他に、数名のボランティアを受け入れ予定。このプログラムは、行田市社会福祉協議会が窓口の、「彩の国ボランティア体験プログラム2022 in 行田」に応募しています。 5) コロナ対策の為、上記1) から4) を午前の部と午後の部の各10組 x 2回実施。（合計20組ダンボールコンポストキットを20セットを講師より購入） 6) 本事業の実施に伴う広報活動を開催日に併せて実施。（市報ぎょうだ2022年8月号、他予定）	
事業実施により期待される効果（事業の成果、波及効果などを記載してください） 1) 子どもたちや親子に、環境に優しい「たのしい循環生活」の一手法を学び、気づきを頂ける。 2) 上記1) を継続実践していただくことで、地球にやさしい「持続可能な暮らし」の一旦を担うことができる。 3) この事業を継続することにより、学び・実践した人々が増えていくことで、行田市が今年1月に宣言した「ゼロカーボンシティ宣言」の中での「市民の役割」の一端を担う可能性が期待できる。	

事業詳細計画書

個別事業名	事業の詳細・実施方法	実施期日	実施場所
みんなのダンボールコンポスト事業	1) コミセン会場手配 2) 広報活動 ・市報ぎょうだ8月号に催し物掲載依頼 ・チラシ作成・発注・配布 3) 講師への派遣依頼・契約・(正式) (実施日を含め仮依頼は口頭で済) 4) 参加人数取り纏め 5) 講師との打合せ 6) 開催当日の動き 会場準備：9：00～ 講義： (午前の部) 受付9：30～ ・講義10：00～10：25 (移動) ・制作10：30～11：00 (予定) (午後の部) 受付13：00～ ・講義13：30～13：55 (移動) ・制作14：00～14：30 (予定) 会場後片付け ～15：00 (参考) 行田社協へ「彩の国ボランティア体験プログラム2022」 in行田に登録依頼	5月23日 ～6月末 6月中旬～7月18日 ～6月末 ～6月末 ～8月13日 (予定) 最終～8月13日 8月23日 (火)	コミセン 102会議室 ギャラリー 102会議室 ギャラリー
		5月9日済	

収 支 予 算 書

単位：円

○収入の部

科 目	予 算 額	積 算 の 根 拠	備 考
参加費	10,000	@500 x 20組	
自己資金	20,000		
寄付金	10,000		
助成金	40,000		
合 計	80,000		

単位：円

○支出の部

科 目	予 算 額	積 算 の 根 拠	助成対象額
講師料	20,000	交通費、昼食代込み	20,000
キット代	48,000	@2,400 x 20組	48,000
会場費	2,700	@450 x 6時間（コミセンギャラリー）	2,700
広告宣伝費	5,700	チラシ1,000枚3,300、ポスト30枚2,400	5,700
保険料	1,620	行事・リクリエーション保険（45人以内）	1,620
消耗品費	1,000	文房用品等	1,000
雑費	980		980
合 計	80,000		80,000

※ 提案事業の総事業費の収支を記載してください。

※ 支出の部〔助成対象額〕欄には、科目ごとの助成対象額を記載してください。

会 員 名 簿（団体名：行田環境市民フォーラム）

役職名、氏名（フリガナ）、住所は必須です。（住所は地番、方書まで記入してください。）

N o	役職等	氏 名	住 所	摘 要		
1	代表	中村 博行	行田市	埼玉県環境アドバイザー		
2	副代表	國井 範彰	行田市	埼玉県環境アドバイザー		
3	会計	茂木 幸蔵	行田市	埼玉県環境アドバイザー		
4	運営委員 （出前学習）	関川 忠彦	行田市	埼玉県環境アドバイザー		
5	運営委員 （公開学習会）	岩永 照夫	行田市			
6		田口 修	行田市	埼玉県環境アドバイザー		
7	協力会員	小川 滋之	行田市	生態学の学術博士		
8	同上	綿貫 顯一	行田市			
9	同上	田口 哲也	行田市			
10	同上	橋本 好弘	行田市			

行田環境市民フォーラム 会則

(名称)

第1条 この会は、行田環境市民フォーラムと称する。

(構成)

第2条 この会は、役員及び会員により構成する。

(所在地)

第3条 この会の事務局は、行田市旭町 13-26 に置く。

(設立)

第4条 平成20年4月1日とする。

(目的)

第5条 この会は、環境に関する調査・研究をするとともに、行政と市民との協働を通じて、行田市の住みよいまちづくりに寄与することを目的とする。

(活動)

第6条 前条の目的を達成するために、次の活動を行う。

- 1) 埼玉県内および行田市内における環境団体とのネットワークづくりの推進。
- 2) 行田市の環境に係わる啓発及び実践活動。
- 3) 環境に係わる情報収集及び発信活動。
- 4) その他前条の目的を達成するための一切の付帯業務及び活動。

(会員及び会員の種類)

第7条 第5条の目的、活動に賛同する個人 又は、団体・法人は書面により入会し、会員となることができる。

- (1) 正会員は、本会の目的に賛同し、活動する個人及び団体・法人。
- (2) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、会の活動を賛助する個人及び団体・法人。

(会費)

第8条 この会の会費は以下のとおりとする。

正会員 個人 1,000 円 (年間)、団体・法人 10,000 円 (年間)
賛助会員 一口 2,000 円 (年間一口以上)

(退会)

第9条 会員は届出により任意に退会できる。又会員が公序良俗に反する行為など 明白な違法行為を行った場合や、著しく社会的損害や不利益をもたらすなどの行為を行った場合は、総会の決議により会員を退会させることができる。

(役員)

第10条 代表、副代表、事務局長、会計、会計監査役及び役員会で必要と認めたものを設ける。

(役員の任期)

第11条 役員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

(役員会)

第12条 役員会は定例会化し、運営に関わる必要事項を審議決定する。

(総会)

第13条

- 1) 活動年度の定例総会は、正会員をもって構成する。
- 2) また必要に応じ、代表の招集により、臨時総会を開催することができる。

(総会の定数及び決議)

第14条

- 1) 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ、開催することができない。
- 2) 総会の決議は、会議に出席した正会員の過半数をもって決する。

(総会の決議事項)

第15条

- (1) 会則の変更
- (2) 活動報告及び会計報告(監査報告含む)
- (3) 活動計画及び会計予算
- (4) 役員の選任または解任
- (5) 会費の額
- (6) その他会の運営に関する重要事項

(活動年度及び会計年度)

第16条 毎年4月1日から翌年3月31日までを活動及び会計年度とする。

(その他)

第17条 この規約に定めのない事項は総会で審議の上決定する。

(改訂)

平成23年8月21日 改訂1 (第10条 会長→代表、副会長→副代表)
(第13条 総会召集会長の招集→代表の招集)

平成26年6月1日 改訂2 (第3条 事務局住所 行田市長野 5814-7→行田市旭町 13-26)
(第5条と第6条の文中の環境問題→環境)

活動実績一覧

期 日 (時間)	内 容	場 所	備 考
初回 平成 21 年 平成 31 年度 令和 2 年度 令和 3 年度	■以下 4 つの活動を実施 1 小学校 5 年生向け環境出前学習講師派遣 テーマ：自然エネルギーと節電 テーマ：電気を作ってみよう！、他 テーマ：食品ロスについて、他 テーマ：地球温暖化と生物多様性、他	市内小学校 北小 7 校で実施 4 校で実施 6 校で実施	
第 1 回平成 20 年 11 月 1 日 (2008. 11. 1) ～ 第 34 回令和 3 年 7 月 11 日	2 一般市民向けの公開学習会の開催 (原則年 3 回) DVD 不都合な真実上映会 DVD 上映会テーマ：気候変動への挑戦	みらい内視聴 覚ライブラリ ー映像ホール 同上	コロナ禍
第 35 回令和 3 年 11 月 29 日	テーマ：「SDGS (持続可能な開発目標) につ いて～埼玉県の取組～ 県政出前講座：環境政策課講師	みらい第一学 習室	行田ケーブル TV にて 令和 4 年 1 月～2 月に 計 17 回放映
第 36 回令和 4 年 6 月 26 日第 36 回	テーマ：木質バイオマスの事例 ～株) クワバラ・パンぷキンの取組～	同	
初回平成 20 年 7 月 令和 3 年 7 月 令和 3 年 12 月	3 埼玉県実施の「エコライ DAY」の参加支援 (年 2 回春夏) 「エコライ DAY2008 夏」 「エコライ DAY2021 夏」 「エコライ DAY2021 冬」 中央公民館及び市内 16 地域公民館利用団体 への参加依頼	中央公民館 & 16 地域公民 館	
毎月第 2 火曜 日午後 6 時半 ～ 平成 20 年 4 月 令和 4 年 5 月 10 日	4 月例会の開催 第 1 回開催 第 161 回開催	みらい 学習室他	

※写真やチラシ等、活動内容が分かるものがあれば添付してください。

(参)

(様式第1号)

令和 4年 6月 20日

行田市教育委員会
教育長 齋藤 操 様

団 体 名 行田環境市民フォーラム
代表者住所 [REDACTED]
代表者氏名 中村 博行
連絡先 (☎) [REDACTED]

後援等承認申請書

下記について、後援・共催・協賛・推薦くださるよう申請します。
なお、催事は営利を目的とせず、政治的・宗教的活動ではないことを誓約いたします。

記

- 1 催事名 みんなのダンボールコンポスト事業
- 2 目 的 家庭からできる循環型の暮らしの一手法を学ぶため。
- 3 期 日 令和4年 8月 23日 (火)
- 4 場 所 行田市コミュニティセンター みずしろ
- 5 参加対象 小・中・一般 合計20組
- 6 入場料等 参加費 無 ・ ☒ (500円/1組)

*入場料等がある場合には、収支予算計画を添付してください。
- 7 催事内容 ダンボールでコンポストをワークショップ形式で作成する。
- 8 その他 添付資料：行田市市民活動やる気応援助成金事業提案書 一式

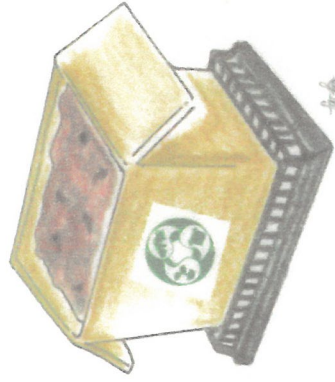
*開催要項等資料がありましたら、添付してください。





よくある質問

- Q** 生ごみの臭いはしないのですか？
- A** 通気性の良いコンポストなので悪くほど臭いがありません。臭いが強い生ごみを入れた時も、コンポスト内をよく混ぜることで2～3日で臭いは無くなります。
- Q** 虫がわくのではと心配です
- A** 虫は予防と退治をすることで快適にコンポストライフを送れます。虫の予防には、虫除けカバーが有効です。もしも虫がわいてしまった場合は、大きめのビニール袋に基材を入れ口をきつく縛って2～3日天日干しにすると退治できます。
- Q** 生ごみが思うように分解しません
- A** 分解しない場合の多くは、水分が足りていないことが多いです。生ごみをコンポスト内中央に集め生ごみを気持ち細かくして投入してください。気温が10度以下で生ごみの分解が極めて遅くなります。そんな時は、パワーアップ素材（あまいもの、油っこいものなど）を投入するのがオススメです
- Q** 白カビが発生しました。失敗でしょうか？
- A** 白カビは糸状菌と言ってキノコの仲間です。これから分解が本格的に始まるサインですから土にしっかり混ぜてください
- Q** できた堆肥の使い道がありません
- A** くまかんれんの畑で有効に活用させていただきます お問い合わせのページよりご連絡下さい



失った熊谷の自然を取り戻し、子供たちに引き継ぐ
NPO法人 熊谷の環境を考える連絡協議会

〒360-0022 埼玉県熊谷市戸出 535-3

お問い合わせはこちら

048-521-0157

<http://kumakanren09.net>

くまかんれん



YouTube
フォロー動画

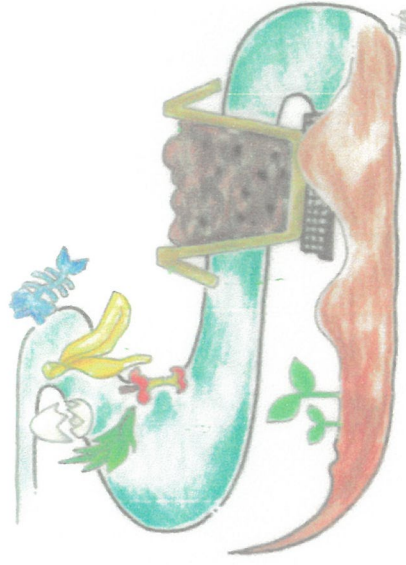


くまかんれん
ホームページ



質問専用
公式ライン

ダンボールコンポスト “捨てる”から“育てる”生活へ



ダンボールコンポストとは？

家庭から出る生ごみを微生物の働きで野菜を育てる栄養に変える道具
通気性が良く生ごみの嫌な臭いがほとんどしないのが特徴

1日に500g～1kg 約3ヶ月で50kgの生ごみを分解することができます



準備するもの

- ☐ ダンボール
- ☐ 基材
- ☐ 風通しのよいかご
- ☐ クラフトガムテープ
- ☐ 温度計
- ☐ 虫除けキャップ
- ☐ スコップ

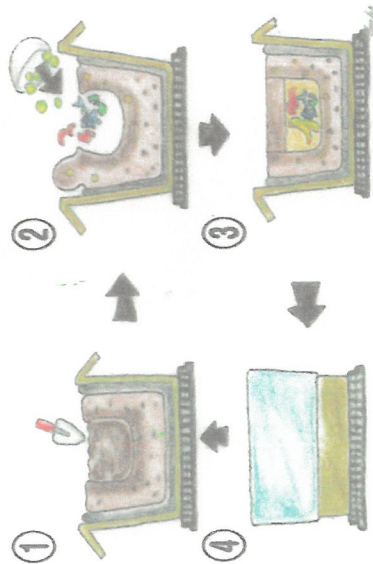


メモ



使い方

1. 全体を満遍なく混ぜる
2. コンポストの真ん中に穴を掘り
ひと口大にカットした生ごみを入れる
3. 上から土を被せて軽く土とあえる
4. 忘れずに虫除けキャップをかぶせる



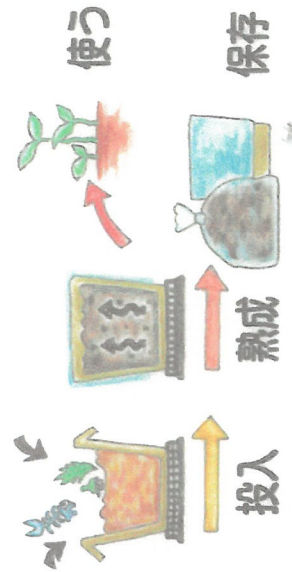
スケジュール

【生ごみ投入】

1日500g～1kg 入れない日があってもOK
トータル約50kg投入できる。

【熟成】

堆肥として使う場合、熟成が必要（約__週間）
週に一度水を1リットルほど加え、よくかき混ぜる
使う時は、堆肥：土＝1：3の割合



Point

みんなでできる

エコライフ



埼玉県マスコット「コバトン」

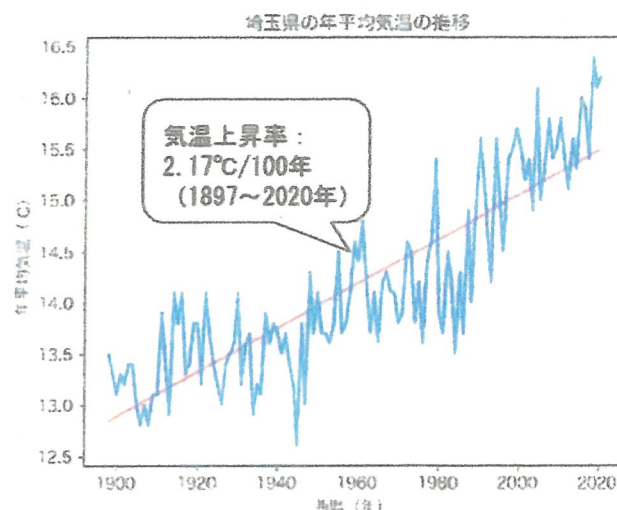
※温暖化により、北極や南極の氷も溶けています

2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロに！

二酸化炭素などの温室効果ガスによる地球の温暖化がすすんでおり、埼玉県の平均気温も、1897年以降、100年あたり2.17℃の割合で上昇しています。

地球温暖化がすすむと、気候変動により深刻な自然災害が発生する恐れがあります。そして温暖化は「人間の活動が影響しているのは疑う余地がない」とされています。

200近い国や地域が賛成している温暖化対策の国際ルール「パリ協定」をふまえ、日本も温室効果ガスの排出を2030年には2013年と比べ46%減、2050年には森林が吸収する分などを差し引いて実質ゼロ（カーボンニュートラル）とする目標を掲げました。目標の達成は簡単ではありませんが、私達一人ひとりが自分の事としてとらえ、ライフスタイルの見直しをしていくことから始めましょう。



(気象庁資料から埼玉県作成)

エコライフDAYへの参加はこちら



SDGsを学んで感じてポイントGET

埼玉県公式スマートフォンアプリ『S³』

エスキューブ

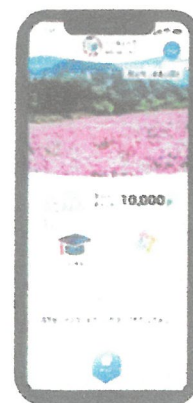
『S³』

SDGsについて楽しく学べる埼玉県公式スマートフォンアプリが誕生しました！SDGsについて学び、クイズやイベントなどに参加するとポイントが貯まります。エコライフを送りながらポイントを貯めてくじ等に参加し、素敵な特典をGETしましょう！



エスキューブ

SDGs Saitama Style



SDGs 未来都市

埼玉県



アプリを
インストールし
初期登録

iPhone版

App Store



Android版

Google Play



ポイントを貯める

今日の
SDGsチェック

1日1問
SDGsクイズ

イベント参加

詳しくは裏面をチェック

貯めたポイントで
くじ等に
チャレンジ

WAONポイント500円分や
協賛店サービスを受けられる
特典カード等が当たる！
(協賛店は順次公開予定)



詳しい情報はHPへ



米当団体の集と訓等し分並自にformatしたも

テーマ：「気候変動への挑戦」

～動き出した世界と日本～

コロナで延期！
お待たせいたしました

DVD(環境省制作)の視聴会のご案内

1



地球温暖化とは

2



地球温暖化の
現状と将来予測

地球温暖化は極めて
深刻な状態！
この危機感は充分
伝わっていません。
報道も少ないので
皆で学習しましょう！！

3



気候変動に挑む

温室効果ガスの
～大幅削減を目指して～

4



気候変動に挑む

温暖化の影響へ
～適応するため～

5



気候変動に挑む

～世界の取り組み～

6



途上国とともに
未来を拓く

～日本の途上国支援～

7



わたしたちに
できること

～“低炭素社会”にむけて～

プログラム

1. DVD視聴
「気候変動への挑戦」
2. DVD以降の動向解説
講師 國井範彰

日時：令和3年7月11日(日) 13時30分～16時 (受付開始 13時)
場所：行田教育文化センター(みらい) 2F映像ホール
定員：先着20名、電話・Fax・Eメールでお申し込みください。
参加申込：中村まで ☎090-1778-4062 Fax:048-554-1167
Eメール: green.hiro39@gmail.com

AX	氏名	電話番号	氏名	電話番号
申込欄				

テーマ：「SDGs(持続可能な開発目標)について」 ～埼玉県の取り組み～

講師：県環境政策課 主任 西原悠氏

I、2030年に向けて 世界が合意した「持続可能な開発目標」(17のゴール)

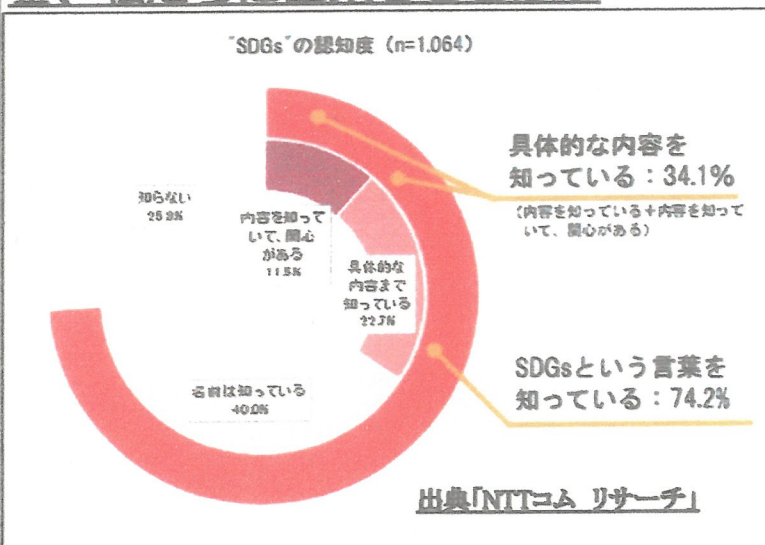


II、環境分野における埼玉版SDGsの推進について

◎ 環境分野では、9つの分野が関連しています(上記の3・4・6・7・11・12・13・14・15のゴールです)

埼玉県環境部の取組として、各団体・企業等への取組宣言を促進しており令和3年月時点で約190の 企業・団体が参加しています。ちなみに行田市では7の企業・団体が登録しています。

III、私たちに出来ることは？



・内容を知っていて関心がある人は約11%

・17項目について関心がない年代別回答者では、若年層になるほど低い

・具体的な行動指針を知ることで、6割がSDGsを身近に感じると回答

“解かりにくい国際基準ですが、169のターゲットを見ると私たちの身近で出来ることも多いので、皆で出来ることから始めましょう”

日 時：令和3年11月28日(日) 午後1時30分～3時30分

場 所：行田教育文化センター(みらい) 第一学習室

定 員：先着35名、電話・Fax・Eメールでお申し込みください

参加申込：中村まで ☎090-1778-4062 Fax:048-554-1167

Eメール: green.hiro39@gmail.com

氏 名	住 所	Tel/Fax
-----	-----	---------

第36回環境公開学習会 行田環境市民フォーラム

テーマ:『木質バイオマスに り組む企業に学ぶ』

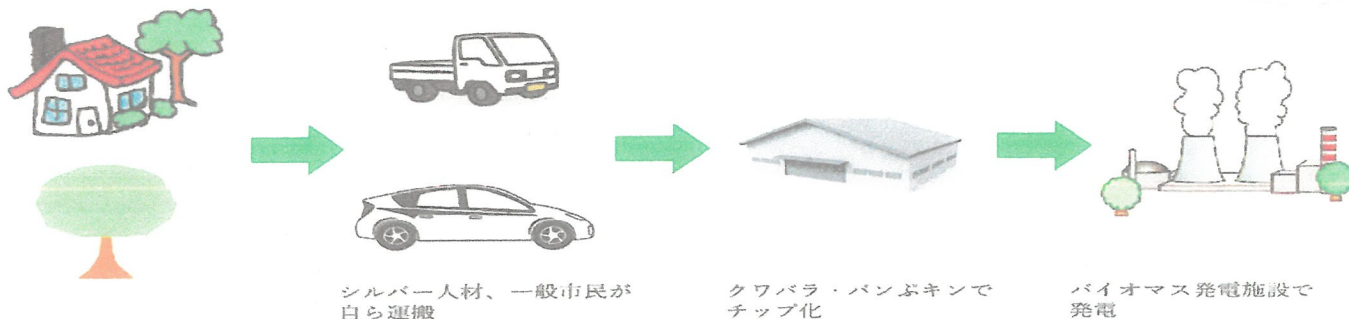


講師: 株式会社クワバラ・パンぷキン 環境事業部管理部長 小山貴之様

BUSSINESS SUMMARY

加須市 緑のリサイクル事業イメージ 廃棄物処理

■緑のリサイクル事業 実施後



加須市の一般廃棄物由来木くずを
年間約4,000tリサイクルしています。
クワバラ・パンぷキンの木くず総処理量36,000 t / 年は
一般家庭の電力の約4,650件分に相当します。

株式会社クワバラ・パンぷキン



埼玉県SDGsパートナー
登録証

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

埼玉県SDGsパートナーとして登録し、ここに記します。

登録事業名: 株式会社クワバラ・パンぷキン

登録番号: 第00141号

登録期間: 令和3年3月31日から 令和6年3月30日まで

埼玉県知事 大野 元裕

◆行田環境市民フォーラムは2008年に、埼玉県登録の「環境アドバイザー」及び「地球温暖化防止推進委員」により結成されました。活動内容としては①皆様とご一緒に学ぶ環境学習として年2～3回公開学習会の開催②小学生への『環境出前学習』③埼玉県推進の身近に出来る『エコライフDAY』の参加支援④月例会⑤その他各イベントへの参加等の活動を行っています。現在の活動としては、主に地球温暖化防止/動物、植物の現状と課題/河川及び緑化等に特化した活動を行っています。

◆今回のテーマは、廃棄物(家庭ごみ・産業廃棄物)分野での官民一体で「ウッドリサイクルシステム」の取り組みを行い、SDGsも積極的に取り入れ『エコなリサイクル』を成功されている株式会社クワバラ・パンぷキン様に学びたいと企画しました。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 令和4年6月26日(日) 午後1時30分～3時30分(予定)

場所: 行田教育文化センター(みらい)内 中央公民館 2階 第一学習室

定員: 先着35名 電話・Fax・Eメールでお申し込みください

参加申込: 中村まで ☎ 090-1778-4062 Fax 048-554-1167

Eメール green.hiro39@gmail.com

健康づくりチャレンジポイント認定講座 出張いきいき健康塾 「心臓弁膜症ってどんな病気？ ～最新の診断と治療とは～」

その動悸、息切れ、胸の痛みは心臓弁膜症かもしれません。今、話題の心臓弁膜症について分かりやすく講演します。

日 時 9月5日(木)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)

場 所 保健センター

内 容 ①三宮忠さん(県立循環器・呼吸器病センター薬剤部部長)による健康塾プチ講座「薬のはなし」
②宮本敬史さん(県立循環器・呼吸器病センター循環器内科副部長)による講演「心臓弁膜症ってどんな病気？～最新の診断と治療とは～」

対 象 市内在住の方

定 員 40人(先着順)

費 用 無料

持 ち 物 筆記用具、飲み物、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)

申し込み 直接または電話で同センター

歯科・食育講座 「親子で歯ッピー！元気のキホンを学ぼう！」

2日間コース

日 時 ①8月22日(木)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)

②8月26日(月)午後2時～3時30分

場 所 保健センター

内 容 ①歯科講座(希望者には保育あり)
講師：藤野貴士さん(ふじの歯科クリニック院長)

親子ブラッシング指導

講師：歯科衛生士

②食育講座&簡単おやつ作り

講師：栄養士、食生活改善推進員

対 象 未就学児とその保護者

定 員 20組

費 用 無料

持 ち 物 筆記用具、飲み物、子どもの歯ブラシ(①のみ)、子どもの着替え(②のみ)

申し込み 直接または電話で同センター



行田環境市民フォーラム

発足 平成20年4月

会員数 7人

活動の目的 環境に関する調査・研究をするとともに、行政と市民との協働を通じて、行田市の住みよいまちづくりに寄与することを目的としています。

活動内容 ①市内小学校5年生向けの環境出前学習
②一般市民向けの公開学習会(年3回)の開催
③埼玉県実施の「エコライフDAY」の参加支援(年2回夏・冬)
④月例会の開催(毎月第2火曜日午後6時30分から「みらい」にて)

主な活動場所 市内

市民の皆さんへ 環境出前学習で出会った子供たちから頂いた感想文は、私たちには「大切な宝」であり、貴重な財産です。環境を学ぶチャンスをお子たちに提供して、小学生の子供たちからパワーをもらえるなど、とても楽しく充実した活動を行っています。環境は私たちの生活に深く関わっており、私たちの「生活そのもの」だと思います。省エネなどに興味のある方なら、どなたでも入会できます。私たちと一緒に活動してみませんか。

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～(32)



小学生向けの環境出前学習の様子

【代表】中村 博行【電話番号】090-1778-4062